

平成 31 年度
大学院工学研究科
(博士前期課程)

私費外国人留学生募集要項

インターネットを利用した出願方法に変わりました。

国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

平成 31 年度大学院工学研究科(博士前期課程)私費外国人留学生募集要項

教育理念

アドミッション・ポリシー	1
カリキュラム・ポリシー	1
ディプロマ・ポリシー	2
1 募集専攻及び募集人員	3
2 出願資格	3
3 出願期間	4
4 出願手続	4
5 受験票のダウンロード及び印刷	8
6 障害等のある入学志願者との事前相談	9
7 受験時に来日する外国人の査証（ビザ）申請	9
8 入学者選抜方法	9
9 試験場	10
10 合格者発表及び入学手続	10
11 入学手続時に必要な経費	10
12 入試情報	10
13 各専攻の研究分野	11
14 課程の修了の認定及び学位の授与	11
15 安全保障輸出管理について	11
16 問い合わせ先	12
別表：選択問題一覧	13
各問題の出題範囲一覧	14

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

大学院博士前期課程で学ぶ学生は学士の能力と工学の基礎知識・使命感をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 学士課程を卒業するか、あるいはこれと同等の能力をもつ人
- 2 志望する専門分野等の工学の基礎知識とこれを活用して問題解決をする能力をもつ人
- 3 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもち、英語においては講義や教科書の理解、他者との意見交換をすることのできる能力をもつ人
- 4 未来の工学を先導することに強い意欲をもつ人

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

大学院博士前期課程は、学士の能力と工学の基礎知識・使命感の上に、高度な専門知識を身につけると同時に研究に取り組み、未来社会をつくりだす人材を育成します。

- 1 人間、文化、社会の課題を技術的観点から理解・考察する能力を身につける。
そのため、共通科目において人間、文化、社会の諸問題や工学を俯瞰的に学ぶ科目、また技術を産業や社会に結びつける科目を学習させる。

- 2 専門的課題・技術に関し，国内外の研究者・技術者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力を身につける。

そのため，専門分野のセミナー，国内外での研究インターンシップ，企業実務者による講義，外国人研究者を含む英語による授業によって広い視野と高いコミュニケーション力を身につけさせる。

- 3 基幹となる専門分野の高度な知識・技術と，専門的課題を発見し，専門性の深化によってこれを解決する能力を身につける。

そのため，高度な専門知識・技術を身につける授業と，修士研究において専門分野の新規で有用な研究に取り組みさせる。

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

大学院博士前期課程

大学院博士前期課程は，教育理念に従って次の高度な専門知識及び能力を有する，新たな技術創出のための技術者を輩出します。

名古屋工業大学大学院規則で定める修了要件を満たした学生に修士の学位を授与します。

- 1 人間，文化，社会の課題を技術的観点から理解・考察する能力
- 2 専門的課題・技術に関し，国内外の研究者・技術者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力
- 3 基幹となる専門分野の高度な知識・技術と，専門的課題を発見し，専門性の深化によってこれを解決する能力

平成 31 年 度

大学院工学研究科（博士前期課程）私費外国人留学生募集要項

1 募集専攻及び募集人員

募 集 専 攻	募集人員
生 命 ・ 応 用 化 学 専 攻	若干名
物 理 工 学 専 攻	若干名
電 気 ・ 機 械 工 学 専 攻	若干名
情 報 工 学 専 攻	若干名
社 会 工 学 専 攻	若干名

2 出 願 資 格

日本の国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者及び日本の大学を卒業又は卒業見込みの者を除く。）であり、「留学」の在留資格を有するもの又は大学院入学後に取得可能なもので、次のいずれかに該当するもの

なお、出願時に「留学」の在留資格を有せず取得見込みで出願した者は、入学手続後すみやかに「留学」の在留資格に切りかえてください。「留学」の在留資格を取得しない場合、入学を取り消します。

- ① 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ③ 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することを含む。）により学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- ④ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者

大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関法人等これらに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね 1 年以上）研究に従事し、平成 31 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するものは、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと取り扱います。

- ⑥ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

個別の入学資格審査を希望する者は、本学大学院において、個人の学習歴や実務経験・国際的活動経験等の具体的内容について審査しますので、次の書類を平成30年5月21日(月)16:00までに入試課へ提出してください。

- (1) 入学資格審査申請書
- (2) 志望理由書
- (3) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料

注) 上記(1)の入学資格審査申請書については入試課へ問い合わせてください。

上記(2)志望理由書は、本学HP (<https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html>) からダウンロードして作成してください。

審査の結果及びその後の手続方法については、平成30年7月2日(月)までにお知らせします。

3 出願期間

平成30年7月17日(火)～7月20日(金)【20日(金)16:00必着】

注：インターネットを利用して出願情報の登録（システムへの入力）を行った後に出願書類を持参又は郵送により提出してください。持参の場合は、出願書類の受付時間は、9:00から16:00までとします。郵送出願の場合は、7月20日(金)16:00必着とします。詳細は「4 出願手続」で確認してください。

なお、出願情報の登録（システムへの入力）が可能な期間は以下のとおりです。

平成30年7月10日(火)9:00～7月20日(金)16:00

4 出願手続

入学志願者は、次の(1)～(3)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

【インターネットを利用した出願の流れ】

①入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、志願する専攻の出願資格・出願期間を確認します。
②出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコンから、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できます。
④支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・銀行ATM(ペイジー) ・ネットバンキング
⑤検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料を支払います。
⑥出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦出願書類の提出	⑥の出願登録内容の印刷物等を、6ページの「(2)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ提出し、出願完了

注1：インターネットを利用した出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に6ページの「(2)出願書類」に記載されている、出願確認票等を提出することで完了します。

注2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・ 出願登録完了前にブラウザを閉じた場合

- ・前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注3：インターネットを利用した出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

①パソコン推奨環境

ブラウザバージョン

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome Internet Explorer 11.X Microsoft Edge ※Windows8.1・Windows10 をご利用の際は必ずデスクトップから起動してください。 ※Internet Explorer の互換表示モードは推奨環境ではなく、デザインが崩れるなどの可能性があります。	MacOS 10.6 以降 Safari Google Chrome

PDF 閲覧ソフトバージョン

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC ※Windows8.1、Windows10 の「リーダー」は推奨環境外です。 ※ブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。	Adobe Acrobat Reader DC ※MacOS のプレビューは推奨環境外です。 ※ブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

②モバイル端末推奨環境

※下記は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。その場合はパソコンをご使用ください。

OS バージョン

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 4.4.X 以降 Android Chrome (※1) 必ずスマートフォン画面上の Chrome のアイコンからブラウザを起動してください。 Google Play などからダウンロードしたアプリ (Chrome 除く) からのアクセスでは正常に動作しません。	iOS 9.X.X 以降 Safari (※2) 必ずスマートフォン画面上の Safari のアイコンからブラウザを起動してください。 App Store などからダウンロードしたアプリからのアクセスでは正常に動作しません。

(1)インターネットを利用した出願情報の登録及び検定料の支払いについて

- ① インターネットを利用した出願情報の登録及び検定料 30,000 円 (別途、払込手数料 900 円) の支払いが必要となります。

インターネットを利用した出願情報の登録の手順は、別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

- ② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

ア 志望理由書等

出願情報の登録システムで作成する書類の他に「(2)出願書類」の「その他必要書類」に記載されている、志望理由書等を出願期間内に提出する必要がありますので、遅れないように準備してください。

イ 本人の顔写真データ

正面、上半身、無帽のもので出願前3か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

ウ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。(この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。)

エ プリンター、印刷用紙

A4サイズの用紙が印刷できるプリンタ(モノクロ、カラーどちらでも可)が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。(出願情報の登録内容を印刷するために使用します。)

③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・大学等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、12ページ「16 問い合わせ先」まで相談してください。

注1：インターネット出願登録後、6ページ「(2)出願書類」の提出書類を提出することで、出願手続完了となります。4ページ「3 出願期間」の出願期間内に提出書類の提出がない場合、出願未完了(登録データは無効)となり、受験ができませんので、注意してください。

注2：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

【インターネット出願登録の手順案内】

本学ホームページ>入試案内>インターネット出願

【インターネット出願登録サイト】

本学ホームページ>入試案内>インターネット出願>インターネット出願登録サイト

(2) 出願書類

5ページ(1)のインターネットを利用した出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、所定の期日までに本学入試課に提出してください。出願にあたっては、あらかじめ指導を希望する教員と研究内容や出願について相談してください。

郵送出願する場合は、市販の封筒(角形2号、縦33cm×横24cm)を用い、封筒表面に下表の②宛名ラベルを貼り付け、**書留速達**で郵送(宛先は、12ページ「16 問い合わせ先」)してください。

なお、海外から出願する場合は、入試課へ問い合わせてください。

登録内容の印刷物	① 出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	② 宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。 持参出願する場合は、宛名ラベルを印刷して持参してください。(封筒に貼り付ける必要はありません。)

その他必要書類	③志望理由書	各項目について記述してください。志望理由書は、本学HP (https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html) からダウンロード可能して作成してください。
	④成績証明書 (コピー不可)	出身大学が作成した成績証明書を提出してください。 日本語・英語以外で書かれたものは、日本語又は英語の訳文を貼付してください。
	⑤卒業(見込)証明書 (コピー不可)	出身大学が作成した卒業(見込)証明書を提出してください。 日本語・英語以外で書かれたものは、日本語又は英語の訳文を貼付してください。
	⑥TOEFL 又は TOEIC L&R スコア	4(3)①を熟読してください。
	⑦TOEIC L&R スコアシート返却用封筒	郵送出願する者で、TOEIC L&R スコアを提出するもののみ必要。 市販の封筒(長形3号, 23.5cm×12cm)に、郵便番号、受信場所、氏名を記入し、郵便切手(362円)を貼付してください。 ただし、受信者が外国に居住する場合は、国際スピード郵便(EMS)で送付するため、航空便書状100g相当の国際返信切手券を同封してください。
	⑧住民票の写し又は在留カードの両面コピー	在留資格及び在留期間が記載された住民票の写し又は在留カードの両面コピーを提出してください。在留資格を有しない者は、パスポートの写しを提出してください。
⑨研究に従事した証明書 (様式随意)	出願資格⑤により出願する者のみ提出してください。 大学教育終了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関法人等これらに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として、相当期間(おおむね1年以上)研究に従事した証明書。	

(3) 注意事項

① TOEFL 又は TOEIC L&R スコアの提出について

以下により必要書類を提出してください。

ア TOEFL-iBT

公式スコア(Official Score Report)を提出してください。受験生用スコア(Examinee Score Report)は認められません。

ETS(Educational Testing Service)に対し、公式スコア(Official Score Report)を出願締切日までに本学に到着するよう次のいずれかの方法で手続をしてください。

●TOEFL 試験申込時又は試験前日の22時まで ETS に直接申請する方法(無料)

●TOEFL 試験日以降に ETS に直接申請する方法(有料)

なお、本学の指定校コードは「8549」です。

公式スコアは本学到着までに2か月程度の期間を要する場合がありますので、余裕をもって申請してください。出願期間内に未着の場合は書類不備となります。

「TOEFL Official Score Report」が、名古屋工業大学に届いているか確認したい場合は、以下のとおり E メール (nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp) にて問い合わせをしてください。

件名「TOEFL スコアについて」
本文 ・氏名 (アルファベット)
・ TOEFL 受験日
・ TOEFL 受験番号
・ 生年月日

イ TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC L&R)

TOEIC 運営委員会が発行した公式認定証 (Official Score Certificate) の原本, 顔写真の載っているものを提出してください (コピーは不可)。

「TOEIC Speaking & Writing Tests」のスコアは認められませんので, 注意してください。

従前の「TOEIC テスト」のスコアを提出する場合の有効期限は, 当該試験出願期間前 2 年以内とします。

提出された公式認定証は, 出願書類受理後に返却します。

ウ スコアシート (成績証明書) の有効期限は, 当該試験出願期間前 2 年以内とします。なお, TOEFL-ITP, TOEIC-IP 等の団体特別受験制度によるスコアは利用できません。

- ② 出願書類に不備がある場合は, 受理しません。
- ③ インターネット出願登録後, 出願事項の変更は認めません。ただし, 住所・電話番号等の変更が生じた場合は, 12 ページ「16 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ④ 提出された出願書類は, 返還しません。
- ⑤ 既納の検定料は, 次のいずれかに該当する場合を除き, いかなる理由があっても返還しません。

ア 支払ったが, 出願書類を郵送しなかった場合

※ インターネット出願登録だけでは, 出願手続は完了しません。出願期間内に書類を郵送することで完了します。

イ 支払ったが, 出願書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ 誤って二重に支払った場合

- ⑥ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は, 入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 本学入学者選抜に用いた個人情報については, 「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて, 次のとおり取り扱います。
 - ア 今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。
 - イ 入学者選抜及び上記アの利用に当たっては, 守秘義務等を締結した業者 (以下, 「業者」という。) に一部を委託する場合があります。

この場合, この業者に対して委託した業務の範囲内で, 個人情報を提供します。
 - ウ 入学者については, 入学者選抜に用いた個人情報を学籍等の教務関係, 修学指導関係及び学生支援関係に関する業務を行うため利用します。

5 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は, 7月27日(金)からダウンロード及び印刷が可能となります。

インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロード及び印刷し, 試験当日持参してください。

6 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のあるもの又はその他の障害等があるもののうち、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

平成30年6月22日(金)までに相談する内容を文書又は電話等で連絡してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(2) 連絡先

12ページの「16 問い合わせ先」にお願いします。

7 受験時に来日する外国人の査証（ビザ）申請

受験時に来日する際、国によっては査証（ビザ）が必要になりますので、詳しくは、自国の日本大使館・領事館に確認してください。

本学を受験するために「短期滞在ビザ」を申請する場合、自己の責任で必要な条件を揃えて手続きを行ってください（本学が「招へい人」、「身元保証人」になることはできません）。

8 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査成績、面接及び成績証明書を総合して判定します。本学が指定するすべての学力検査及び面接を受験しなければなりません。

なお、希望分野、希望教員は、面接等で再度確認しますが、第1希望とならないことがあります。

(1) 学 力 検 査

① 専門試験（筆記試験：200点満点 300点換算）

平成30年8月16日(木) 10:00～12:00

13ページの「別表：選択問題一覧」のうち、志望専攻の指定する問題の中から必ず2題を当日試験場で選択して解答してください。

なお、日本語で出題してありますが、日本語又は英語のどちらでも解答することができます。

② 外国語試験（100点満点）

外国語試験については、TOEFL 又は TOEIC L&R のスコアをもって外国語試験の点数とします。TOEFL 又は TOEIC L&R のスコアの英語得点への換算は次の換算表の範囲で行います。

なお、スコアシート（成績証明書）の有効期限は、当該試験出願期間前2年以内とします。また、TOEFL 又は TOEIC L&R の双方のスコアを提出した場合は、換算後の得点で高得点のスコアを採用します。

TOEIC L&R	TOEFL-iBT	筆記試験の得点
990	120	100点
10	0	0点

(2) 面 接

平成30年8月17日(金) 12:45～

研究意欲、適性、人物等について、個人面接を行います。

9 試 験 場

名古屋工業大学

詳細については、当日、2号館前に掲示します。

10 合格者発表及び入学手続

- (1) 平成30年9月7日(金)10:00に、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

また、受験票は入学手続時に必要なため、それまで必ず保管してください。

- (2) 合格者(又は代理人)は、次の日時に入学手続を行ってください。入学手続日時までに入学手続を行わない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

なお、平成30年11月下旬に送付する「入学手続要領」に基づき、郵送による入学手続を認めます。入学手続に必要な書類等は「入学手続要領」に同封します。

入学手続日時	入学手続会場
平成30年12月17日(月) 9:00~16:00	名古屋工業大学

11 入学手続時に必要な経費

入 学 料	282,000 円 (予定額)
授 業 料	年額 535,800 円 (予定額) 前 期 分 267,900 円 後 期 分 267,900 円

注1: 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。

2: 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。

3: 授業料(前期分)を入学手続時に納入しない場合は、平成31年4月1日(月)から4月30日(火)までに納入してください。

4: 既納の入学料及び授業料は、返還しません。ただし、授業料については、入学手続完了者が平成31年3月31日(日)までに入学を辞退した場合には、納入した者の申出により当該授業料相当額は後日返還します。

5: 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除する制度があります。

12 入 試 情 報

平成31年度大学院博士前期課程に係る入試情報は、次の内容を開示します。

- (1) 出願状況等

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を本学ホームページ及び入試課窓口で提供します。

- (2) 試験問題等

- ① 試験問題

試験問題は過去3年間分をホームページで公表しています。

ただし、著作権法により開示しない場合があります。

- ② 正解・解答例(ただし、正解・解答例を示すことが困難な問題については、出題意図や評価ポイント)

- ③ 開示方法
平成 30 年 9 月上旬にホームページで公表します。
- (3) 試験成績
 - ① 受験者本人の申請に基づき、次の事項を開示します。
総合評定 (A, B, C)
ただし、1 科目以上欠席し、選抜の対象外になった場合は開示されません。
 - ② 申請方法等
 - ア 申請期間
平成 30 年 9 月 10 日(月)～9 月 21 日(金)
 - イ 申請方法
入試課窓口又は郵便で、「試験成績請求願」(本学指定の用紙)に、受験票及び成績送付用封筒(市販の角形 2 号封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、280 円分の切手を貼付したもの)を添えて申請してください。
なお、郵便で申請する場合は、事前に入試課まで連絡してください。
 - ③ 開示方法及び時期
平成 30 年 10 月上旬に申請者本人へ郵送します。

13 各専攻の研究分野

入学願書の中の志望専攻名、希望分野名及び教員名の記入に当たっては、別ファイル「大学院工学研究科(博士前期課程)担当教員一覧」を参照してください。

14 課程の修了の認定及び学位の授与

本学大学院に 2 年以上在学し、各専攻所定の授業科目を 30 単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、修士(工学、学術)の学位を授与します。

15 安全保障輸出管理について

名古屋工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」

<http://kisoku.web.nitech.ac.jp/houki/204042.htm>

経済産業省「安全保障貿易管理」

<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

16 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちよう}
名古屋工業大学 入試課
電 話 052 (735) 5083
F A X 052 (735) 5084
Eメール ni.t.nyushi@adm.nitech.ac.jp

別表：選択問題一覧

志望した専攻によって、選択できる問題の指定があります。次のとおり各専攻が指定した問題に○印が付いていますので、その問題の中から必ず2題を選択解答してください。

問題番号	出題科目	生命	物理	電・機	情報	社会
1	微分積分・線形代数	○	○		○	○
2	A [無機化学], B [無機材料合成]	○				
3	A [有機化学], B [高分子合成]	○				
4	高分子科学	○				
5	A [基礎物理化学], B [高分子物理化学]	○				
6	A [分析化学], B [無機構造解析・評価]	○				
7	A [高分子材料物性], B [生化学]	○				
8	A [化学工学], B [無機材料物性]	○				
9	材料物理化学		○			
10	結晶物性		○			
11	材料物理		○			
12	材料プロセス工学		○			
13	量子力学		○	○		
14	電気回路・電子回路		○	○	○	
15	電磁気学		○	○	○	
16	電子物性		○	○		
17	制御工学		○	○	○	
18	力学・材料力学		○	○		
19	流体工学		○	○		
20	熱力学		○	○		
21	生産加工		○	○		
22	計算機ソフトウェア				○	
23	計算機ハードウェア				○	
24	情報理論			○	○	
25	数理科学1				○	
26	数理科学2				○	
27	建築材料・構造					○
28	建築環境					○
29	建築計画・歴史					○
30	デザイン理論					○
31	デザイン制作					○
32	環境都市構造力学・材料学					○
33	環境都市水理学・地盤力学					○
34	環境都市計画学					○
35	産業戦略					○
36	オペレーション管理					○
37	人間・システム管理					○
38	経営数理解析					○

注1：問題の中には、さらにA, Bの出題科目に区分された問題があります。これは選択問題であることを示しています。例えば、問題3は、A [有機化学], B [高分子合成] のどちらかを選択解答する問題であることを示しています。

- 2：生 命＝生命・応用化学専攻
 物 理＝物理工学専攻
 電・機＝電気・機械工学専攻
 情 報＝情報工学専攻
 社 会＝社会工学専攻

各問題の出題範囲一覧

番号	出題科目	出題範囲
1	微分積分・線形代数	微分積分・線形代数(計算問題を中心とする), ただし常微分方程式を除く
2	A [無機化学]	一般無機化学, 錯体化学, 電気化学, 生物無機化学
	B [無機材料合成]	材料化学などの無機材料の基礎, 及び熱力学, 組織制御学, セラミックス界面化学, 結晶性材料やアモルファス材料の合成など
3	A [有機化学]	一般有機化学, 天然物化学, 生物有機化学など
	B [高分子合成]	連鎖重合, 逐次重合, 高分子反応, キャラクタリゼーションなど
4	高分子科学	天然高分子, 合成高分子の設計, 性質, 構造, 機能
5	A [基礎物理化学]	化学熱力学, 量子化学, 構造化学
	B [高分子物理化学]	高分子溶液・液体・固体の物理化学, 高分子構造など
6	A [分析化学]	分析に用いる化学平衡, 溶媒抽出, クロマトグラフィー, 電気化学分析, 分光分析, 質量分析など
	B [無機構造解析・評価]	無機構造化学, 量子化学, 結晶学, 構造解析, 材料解析など
7	A [高分子材料物性]	高分子材料の特徴, ゴム弾性, 粘弾性, 時間・温度換算則など
	B [生化学]	酵素反応・酵素活性調節・哺乳動物のエネルギー代謝, ホルモンによる代謝調節
8	A [化学工学]	化学工学基礎, 輸送現象
	B [無機材料物性]	電子物性, 物性科学, 材料強度学など, 無機材料の物性の発現とその機構
9	材料物理化学	熱力学, 熱物性, 量子物性
10	結晶物性	結晶解析, 構造解析, 材料組織, 金属材料
11	材料物理	力学物性, 電子物性, 機能材料
12	材料プロセス工学	環境材料化学, 材料物理化学, 材料プロセス工学
13	量子力学	量子力学の基本的枠組み, 空間が1次元の系における束縛状態及び散乱問題等
14	電気回路・電子回路	直流回路の過渡現象, 交流理論(三相交流を除く), バイポーラトランジスタ・オペアンプ増幅回路
15	電磁気学	静電界, 定常電流, 静磁界, 電磁誘導(電磁波は含まない)
16	電子物性	結晶構造, 固体のエネルギーバンド, 金属・半導体・絶縁体, 状態密度, フェルミレベル, 電子と正孔, 電気伝導, ホール効果
17	制御工学	ラプラス変換, 伝達関数, ブロック線図, システムの応答, 周波数応答, システムの安定性
18	力学・材料力学	質点と剛体の静力学と動力学の基礎, 運動量と力積及びエネルギー, ひずみと応力, 棒の引張と捩じり, はりの曲げなど
19	流体工学	静水力学, 1次元流れ(含ベルヌーイ定理), 運動量理論, 次元解析, 管路の流れ, 流体力学基礎式, ポテンシャル流
20	熱力学	第1法則, 第2法則, 理想気体, 一般関係式, ガスサイクル, 蒸気サイクル, 熱の有効利用など

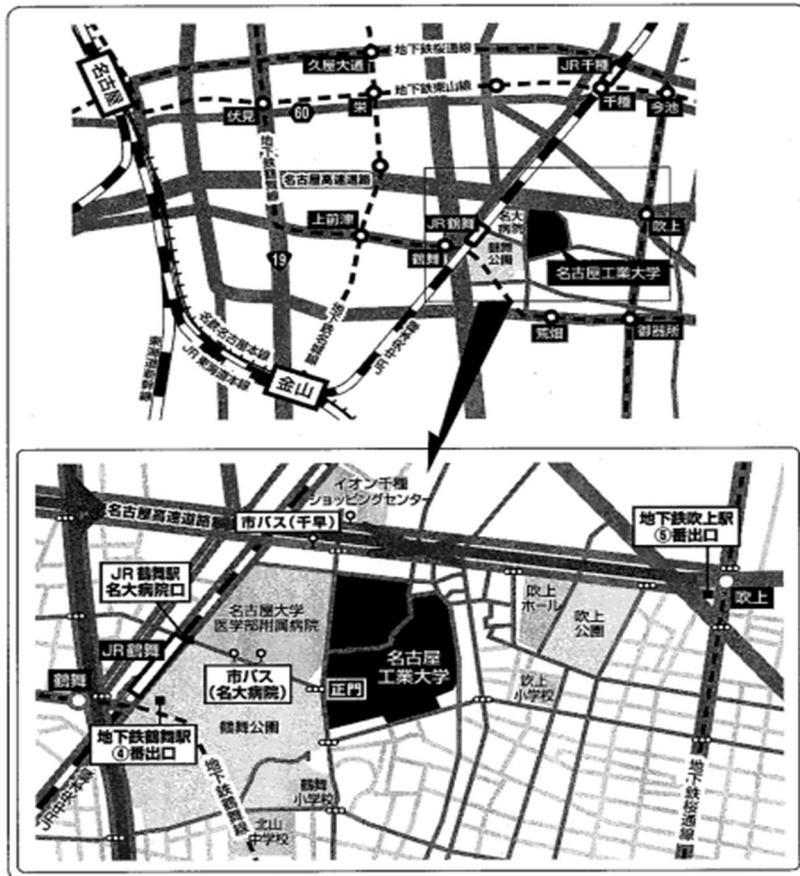
21	生産加工	塑性力学の基礎事項および基本的な機械材料の基礎知識
22	計算機ソフトウェア	データ構造とアルゴリズム, 形式言語とオートマトン, 情報数学
23	計算機ハードウェア	計算機基礎, 論理回路, 計算機構造
24	情報理論	エントロピー, 情報源符号化, 通信路符号化
25	数理科学1	複素解析, ベクトル解析, 微分方程式 (フーリエ級数を含む)
26	数理科学2	確率, 集合と位相, 微分積分・線形代数の理論的側面を含む数学の範囲で数学的な思考力を問う問題
27	建築材料・構造	建築材料・施工, 建築構造全般
28	建築環境	建築環境・設備全般
29	建築計画・歴史	建築・都市計画, 建築歴史・意匠全般
30	デザイン理論	デザイン理論全般
31	デザイン制作	デザイン制作全般
32	環境都市構造力学・材料学	土木分野の構造力学及びコンクリート工学の全般
33	環境都市水理学・地盤力学	水理学および土質力学・地盤工学の全般
34	環境都市計画学	社会基盤計画学 (線形計画法, 待ち行列理論, 費用便益分析, 平均値の差の検定, 回帰分析, 工程管理) 及び土木倫理
35	産業戦略	経営戦略, マーケティング, 経営管理
36	オペレーション管理	生産マネジメント, プロジェクトマネジメント, プロジェクト・システム工学, リスクマネジメント
37	人間・システム管理	システムズアプローチ, ヒューマンファクター, マネジメント心理学
38	経営数理解析	品質マネジメント, 経済性工学, オペレーションズ・リサーチ

名古屋工業大学への交通案内

JR 東海	中央本線	鶴舞駅下車 (名大病院口から東へ約 400m)
地下鉄	鶴舞線 (上小田井 ↔ 赤池)	鶴舞駅下車 (4 番出口から東へ約 500m)
	桜通線 (中村区役所 ↔ 徳重)	吹上駅下車 (5 番出口から西へ約 900m)
市バス	栄 1 8 (栄 ↔ 妙見町)	名大病院下車 (東へ約 200m)

注 1: 栄 1 8 は、市バスの系統番号

2: バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試課

名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)

電話 (052) 735 - 5083

ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp>